

みきおクラブ通信

KOBAYASHI MIKIO ACTION REPORT

メール mikio@bc9.ne.jp

ホームページ <http://www.bc9.ne.jp/~mikio/>

地域医療を守るために



(写真はイメージです)

上都賀総合病院を建て替えます

地域医療再生交付金を活用し、県・市など自治体からの補助、政府による低利融資などを組み合わせ、上都賀総合病院を建て替えます。更に鹿沼市からの支出は最終的に特別交付金として交付されるよう総務省の省令を改正します。

★県民の命を守るためのドクターヘリ導入へ★

・自民党議員会を中心として県議会で可決し、平成 22 年 1 月からの運行開始が可決されました。

【1】ドクターヘリとは？

救急医療に必要な機器・衣料品を常備し、**医師や看護師が搭乗した救急医療専用のヘリコプター**です。

獨協医科大学病院に常駐し、消防機関等からの要請に基づき現場に向かい、到着した時点から医師が患者の治療を開始、搬送病院への治療体制の指示などが出来る『**究極のチーム医療**』です。

【2】趣旨・目的

救急患者の救命率向上と後遺症の軽減を目指す救命医療は、時間との戦いです。医師による速やかな治療開始と高度な医療機関への迅速な搬送が重要です。広大な県土を有する本県においてもドクターヘリを導入し、その機動性・迅速性を活かして、県民に等しく高度な救命医療を提供します。

【3】本県の状況と導入の必要性

本県の救急センターへのアクセスを見ると、**自動車で 15 分以内に到着できるエリアは、面積に対して 4.6%、人口に対して 18.4%に過ぎず、『医療の地域格差』**が生まれています。一方**ドクターヘリの巡航速度は約 200Km/h であり、県内の全域をほぼ 15 分～20 分でカバー**する事が可能です。

現在、本県では、消防・防災ヘリをドクターヘリ的に運用をしておりますが、機動性・迅速性が十分に発揮することができず、救急医療専用であるドクターヘリの導入が早期に求められてきました。



白円内が、各救急センターより救急車で30分圏内、

ヘリでは、赤円内が
獨協医科大学救命救急センターより約 50km で
15 分圏内 (+5 分)

もっといい病院へ

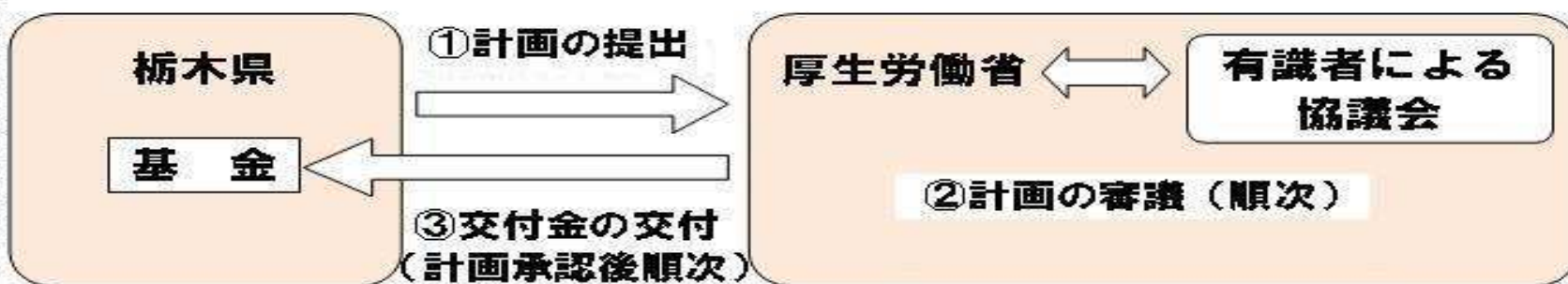
上都賀総合病院再生プロジェクト

地域医療再生交付金を活用し、上都賀病院を建て替えます。
新しい設備、清潔な病棟、救急医療体制の強化など、利用しやすい環境を整え、中核病院としての機能を充実します。地域医療機関との連携を図り皆様が安心できる医療環境をつくります。

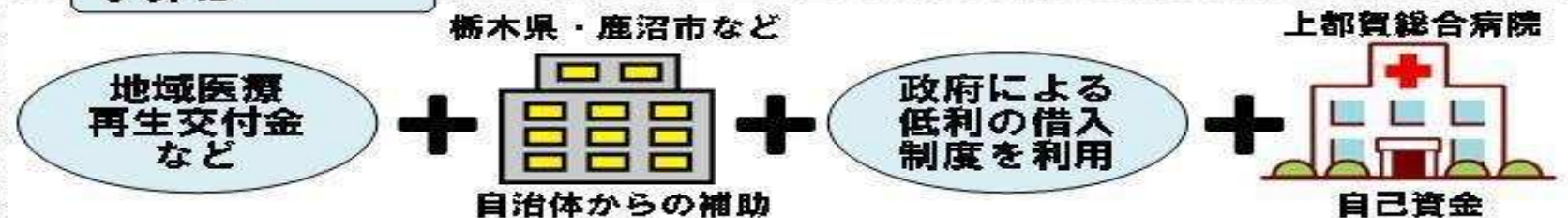
地域医療再生交付金とは

救急医療の確保、地域の医師確保など、地域における医療課題の解決を図るため、都道府県が策定する計画（地域医療再生計画）に基づく取り組みを支援する。

今後のスケジュールは・・・



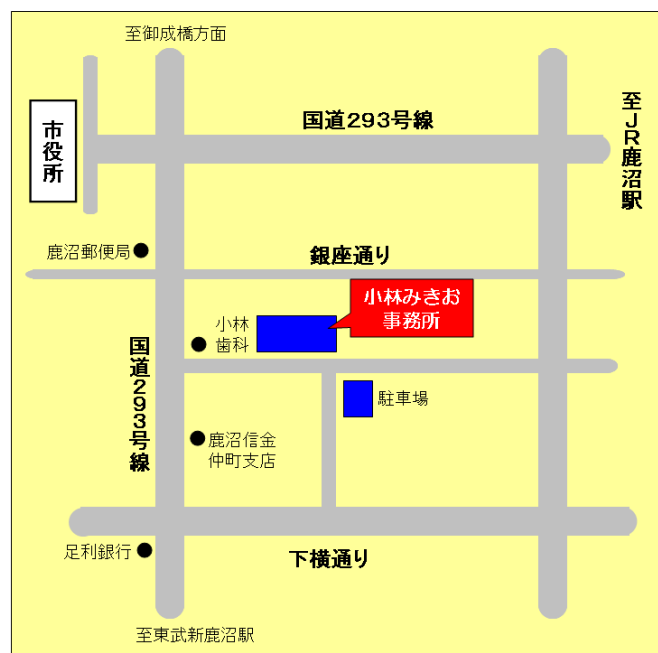
予算は・・・



小林幹夫は、栃木県議会唯一の医療従事者です

後援会事務所のご案内

〒322-0053 栃木県鹿沼市仲町 1290
TEL0289 (65) 7600 FAX0289 (65) 5863



小林幹夫ホームページ開設しました

URL <http://www.bc9.ne.jp/~mikio/>
MAIL mikio@bc9.ne.jp



みきおサポーターズクラブ 後援会をつくってみませんか？

小林みきお後援会では地域支部のほかに同級生・仲良しグループ・サークル仲間などミニ後援会を設立しご支援頂いている方も多くいらっしゃいます。人数は何人でも結構ですし、会の名前も自由です。気の合う仲間同志で後援会活動に参加してみませんか？

ご連絡は左記事務所までお願い致します。お近くにお越しの際には是非お立ち寄りください。（後援会事務局）